

## 平成 25 年度「妊産婦に関する調査」回答者に対する 2 回目フォローアップ調査結果報告

## 1 調査概要

## (1) 目的

平成 25 年度調査回答者への 2 回目のフォローアップ調査及び支援を実施し、震災後に妊産婦であった方々の継続的な支援を行う。

## (2) 経緯

妊産婦調査では、震災後の調査回答者は、特にうつ傾向の割合が高かったことから、育児に自信がもてないと感じる母親が増加する時期の出産 4 年後にあたる平成 27 年度（平成 23 年度調査回答者）から平成 30 年度（平成 26 年度調査回答者）まで 1 回目のフォローアップ調査を実施してきた。

平成 23 年度及び平成 24 年度調査回答者は、放射線に関する不安が強く、うつ傾向が高い状況であり、1 回目のフォローアップ調査でも同様の傾向がみられ、震災時の影響が懸念されたため、令和元年度及び令和 2 年度のフォローアップ調査においては、平成 27 年度及び平成 28 年度調査回答者に対する 4 年後のフォローアップ調査を行うことに替え、平成 23 年度及び平成 24 年度調査回答者への 2 回目のフォローアップ（及び支援）を実施し、震災時に妊産婦であった方々の継続的な支援を行った。

令和元年度及び令和 2 年度に実施した 2 回目のフォローアップ調査結果においては、うつ傾向のある方の割合は、令和元年度調査では 1 回目のフォローアップ調査よりも減少、令和 2 年度調査では増加したものの、放射線の影響に不安を持つ方の割合は令和元年度及び令和 2 年度調査とも減少しており、電話相談内容においても、震災直後に高かった「放射線の影響や心配に関すること」の割合は減少し、「母親の心身の状態に関すること」や「子育て関連（生活）のこと」の割合が上位を占め、一般的な母親のメンタルヘルスに関連した悩みにシフトしている。

ただし、主観的健康感が低い方、うつ傾向の方及び放射線の影響に不安を持つ方がまだ一定数いることなどは、平成 25 年度及び平成 26 年度調査回答者の 1 回目フォローアップ調査結果からも見て取れ、今後も注視していく必要がある。

これらのことから、令和 3 年度においては、平成 25 年度調査回答者に対する 2 回目のフォローアップ（及び支援）を実施した。

## (3) 対象者

平成 25 年度調査の回答者（流産、中絶、死産を除く）のうち、市町村への照会により母子ともに居住が確認された 5,402 人

[参考]

実施年度	フォローアップ 発送回数	対象者	対象者数
平成 27 年度	1 回目	平成 23 年度調査回答者	7,252 人
平成 28 年度		平成 24 年度調査回答者	5,602 人
平成 29 年度		平成 25 年度調査回答者	5,734 人
平成 30 年度		平成 26 年度調査回答者	5,856 人
令和元年度	2 回目	平成 23 年度調査回答者	6,643 人
令和 2 年度		平成 24 年度調査回答者	5,152 人
令和 3 年度		平成 25 年度調査回答者	5,402 人

#### (4) 実施方法

ア 調査票：自記式調査票（ハガキ）

イ 調査票送付日：令和4年1月12日

ウ 調査回答方法：郵送及びオンライン

※オンライン回答期間は、令和4年1月12日から令和4年4月30日

#### (5) 調査項目

調査項目は以下のとおり。その他、自由記載欄あり。

お子様の人数（ ）人

一番下のお子様の年齢（ ）歳（ ）カ月

問1 あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？

非常に健康だと思う まあ健康な方だと思う あまり健康ではない 健康ではない

問2 ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？

はい いいえ

問3 ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか？

はい いいえ

問4 子育てに自信がもてないことがありますか？

はい いいえ 何ともいえない

問5 放射線の影響について不安なこと全ての□に✓を記入してください。

水 食品 子どもの外遊び 子どもの健康 偏見 遺伝的な影響 その他

問6 お子様はこれまでに入院された病気はありましたか？

はい（病名： ） いいえ

問7 お子様のことで心配なこと全ての□に✓を記入してください。

こころと身体の発達 病気 生活習慣 学校生活 その他

## (6) 集計対象期間

令和4年1月12日から令和4年8月31日の回答

[参考]

実施年度	調査名	集計対象期間 (オンライン回答受付期間)
平成27年度	平成23年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H23対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成27年9月14日～平成28年5月31日 (オンライン回答は行っていない)
平成28年度	平成24年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H24対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成28年11月22日～平成29年6月30日 (平成28年11月22日～平成29年6月30日)
平成29年度	平成25年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H25対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成30年1月12日～平成30年8月31日 (平成30年1月12日～平成30年4月30日)
平成30年度	平成26年度調査回答者に対するフォローアップ調査 (以下「H26対象者1回目フォローアップ調査」という。)	平成31年1月11日～令和元年8月31日 (平成31年1月11日～平成31年4月30日)
令和元年度	平成23年度調査回答者に対する2回目フォローアップ調査 (以下「H23対象者2回目フォローアップ調査」という。)	令和2年1月10日～令和2年8月31日 (令和2年1月10日～令和2年4月30日)
令和2年度	平成24年度調査回答者に対する2回目フォローアップ調査 (以下「H24対象者2回目フォローアップ調査」という。)	令和3年1月15日～令和3年8月31日 (令和3年1月15日～令和3年4月30日)
令和3年度	平成25年度調査回答者に対する2回目フォローアップ調査 (以下「H25対象者2回目フォローアップ調査」という。)	令和4年1月12日～令和4年8月31日 (令和4年1月12日～令和4年4月30日)

## 2 集計結果概要

集計結果は、『5 平成 25 年度対象者 2 回目フォローアップ調査結果集計(1)、(2)、(3)』のとおり。なお、各項目に欠損値があるため、合計は有効回答者数と一致しない場合がある。

### (1) 回答数及び回答率について（参照：表 1）

平成 25 年度対象者 2 回目フォローアップ調査の回答者数（回答率）は 2,492 人（46.1%）であった。集計対象とした有効回答者数は 2,492 人であった（無効回答者数 0 人）。そのうち、オンライン回答者数（回答率）は 1,245 人（50.0%）であった。

[参考]

実施年度	調査名	全体	回答方法による内訳		
		回答者数 (回答率)	郵送	オンライン	全回答のうち オンライン回答の 占める割合
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,554 人 (35.2%)	2,554 人	-	-
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,021 人 (36.1%)	1,719 人	302 人	14.9%
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,706 人 (47.2%)	2,062 人	644 人	23.8%
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,719 人 (46.4%)	1,951 人	768 人	28.2%
令和元年度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,354 人 (35.4%)	1,641 人	713 人	30.3%
令和 2 年度	H24 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,178 人 (42.3%)	1,277 人	901 人	41.4%
令和 3 年度	H25 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,492 人 (46.1%)	1,247 人	1,245 人	50.0%

### (2) 地域別回答者数について（参照：表 1）

平成 25 年度対象者 2 回目フォローアップ調査の回答者数（回答率）を地域別にみると、県北地域 733 人（49.8%）、県中地域 677 人（47.4%）、県南地域 198 人（45.2%）、相双地域 140 人（36.6%）、いわき地域 424 人（43.7%）、会津地域 292 人（45.2%）、南会津地域 28 人（44.4%）であった。

[参考]

実施年度	調査名	地域別回答者数（人） （地域別回答率：%）						
		県北	県中	県南	相双	いわき	会津	南会津
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	679 (38.7)	721 (32.7)	168 (34.1)	256 (34.9)	434 (35.9)	271 (34.5)	25 (34.7)
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	675 (45.3)	508 (32.2)	165 (36.4)	113 (30.5)	330 (32.5)	212 (33.4)	18 (29.0)
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	770 (49.4)	716 (47.1)	204 (44.0)	192 (46.6)	479 (46.0)	315 (46.9)	30 (44.1)
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	753 (51.5)	815 (45.8)	194 (45.9)	175 (41.8)	480 (46.7)	281 (40.5)	21 (38.9)
令和元年度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	655 (40.4)	639 (31.2)	125 (28.7)	181 (30.4)	447 (38.9)	281 (38.7)	26 (37.7)
令和 2 年度	H24 対象者 2 回目 フォローアップ調査	713 (51.7)	579 (39.7)	154 (38.6)	106 (34.0)	352 (36.8)	248 (42.0)	26 (48.1)
令和 3 年度	H25 対象者 2 回目 フォローアップ調査	733 (49.8)	677 (47.4)	198 (45.2)	140 (36.6)	424 (43.7)	292 (45.2)	28 (44.4)

(3) 母親のメンタルヘルスについて（参照：表4～7）

ア 主観的健康感の悪い（「あまり健康ではない」または「健康ではない」）と答えた母親の割合は8.7%であった。4年前のH25対象者1回目フォローアップ調査では、7.9%であった。

（問1）

[参考]

	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時	通常調査時
平成23年度 対象者	9.8%	9.6%	該当設問なし
平成24年度 対象者	9.4%	9.3%	3.8%
平成25年度 対象者	8.7%	7.9%	3.7%
平成26年度 対象者	-	7.9%	3.9%

イ うつ傾向ありと判定された母親の割合は24.9%であった。4年前のH25対象者1回目フォローアップ調査では、23.5%であった。（問2、問3）

[参考]

調査名	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時	通常調査時
平成23年度 対象者	24.3%	25.6%	27.1%
平成24年度 対象者	27.1%	25.7%	25.5%
平成25年度 対象者	24.9%	23.5%	24.5%
平成26年度 対象者	-	22.5%	23.4%

参考値：平成22年度幼児健康度調査によると、満1歳から7歳未満（就学前児）の母親で精神的に快調とは言い切れない割合は21.8%であった。

(4) 家庭と育児の状況について（参照：表8）

育児の自信がもてないことがあると回答した割合は20.3%であった。4年前のH25対象者1回目フォローアップ調査では、16.7%であった。（問4）

[参考]

調査名	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時	通常調査時
平成23年度 対象者	19.1%	15.8%	該当設問なし
平成24年度 対象者	18.8%	18.2%	15.4%
平成25年度 対象者	20.3%	16.7%	17.5%
平成26年度 対象者	-	17.7%	16.6%

参考値：平成22年度幼児健康度調査によると、満1歳から7歳未満（就学前児）の幼児の育児に自信がもてないことがあると回答した割合は23.0%であった。

(5) 放射線の影響への不安について（参照：表 9）

放射線の影響への不安なことについて、項目にひとつでもチェックした方の割合は 83.5%であった。放射線の影響への不安にチェックをした方の中で、「子どもの健康」について不安があると回答した割合は 60.6%であった。（問 5、複数回答あり）

[参考]

調査名	放射線の影響への不安について、ひとつでもチェックした割合		放射線の影響への不安にチェックをした方の中で「子どもの健康」に不安があるにチェックした割合	
	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時
平成 23 年度 対象者	87.2%	94.2%	68.1%	79.5%
平成 24 年度 対象者	84.0%	90.9%	62.8%	68.7%
平成 25 年度 対象者	83.5%	87.5%	60.6%	66.3%
平成 26 年度 対象者	-	85.4%	-	63.3%

(6) 出産した子どもの健康状態・不安について（参照：表 10-1～10-2、表 11）

ア これまでに入院を要した病気にかかったことがある割合は 25.3%であった。入院時の主な疾患は肺炎、RSウイルス感染症、川崎病、気管支炎などであった。（問 6）

[参考]

調査名	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時
平成 23 年度 対象者	26.5%	24.7%
平成 24 年度 対象者	27.2%	24.4%
平成 25 年度 対象者	25.3%	23.7%
平成 26 年度 対象者	-	25.3%

イ お子様のことで心配なことについて、ひとつでもチェックした方の割合は 73.9%であった。（問 7、複数回答あり）

[参考]

調査名	お子様のことで心配なことについて、ひとつでもチェックした割合		「こころと身体の発達」にチェックした割合		「病気」にチェックした割合	
	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時	フォローアップ 2回目調査時	フォローアップ 1回目調査時
平成 23 年度 対象者	68.8%	70.8%	50.8%	56.1%	34.3%	57.6%
平成 24 年度 対象者	72.5%	66.9%	52.2%	56.9%	26.6%	45.5%
平成 25 年度 対象者	73.9%	61.2%	51.4%	57.4%	23.2%	40.4%
平成 26 年度 対象者	-	63.4%	-	56.9%	-	38.7%

(7) 自由記載内容について（参照：表 12-1～12-2）

自由記載欄の記載者数（記載割合）は 300 人（12.0%）であった。記載内容を分類したところ、主な自由記載内容は、「育児相談」、「新型コロナウイルス感染症関係」、「本人の精神的不調の訴え」であった。（複数回答あり）

[参考]

実施年度	調査名	自由記載欄の記載者数 (記載割合)	自由記載内容の上位項目 件数 (割合)				
			第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
平成27年度	H23 対象者1回目 フォローアップ調査	383人 (15.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 53(13.8%)	この調査への賛同 47(12.3%)	この調査への意見・苦情 44(11.5%)	放射線についての情報発信や調査結果の公表の要望 37(9.7%)	甲状腺検査への要望 23(6.0%)
平成28年度	H24 対象者1回目 フォローアップ調査	186人 (9.2%)	この調査への賛同 33(17.7%)	この調査への意見・苦情 24(12.9%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 23(12.4%)	育児相談 17(9.1%)	育児支援サービスの充実の要望 14(7.5%)
平成29年度	H25 対象者1回目 フォローアップ調査	208人 (7.7%)	この調査への賛同 36(17.3%)	この調査への意見・苦情 25(12.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 24(11.5%)	本人の精神的不調の訴え 16(7.7%)	育児支援サービスの充実の要望 15(7.5%)
平成30年度	H26 対象者1回目 フォローアップ調査	198人 (7.3%)	この調査への賛同 42(21.2%)	この調査への意見・苦情 26(13.1%)	育児相談 17(8.6%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 14(7.1%)	育児支援サービスの充実の要望 14(7.1%)
令和元年度	H23 対象者2回目 フォローアップ調査	304人 (12.9%)	育児相談 82(27.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 53(17.4%)	本人の身体的不調の訴え 36(11.8%)	この調査への賛同 28(9.2%)	本人の精神的不調の訴え 26(8.6%)
令和2年度	H24 対象者2回目 フォローアップ調査	248人 (11.4%)	新型コロナウイルス感染症関係※ 54(21.8%)	この調査への賛同 47(19.0%)	育児相談 44(17.7%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 37(14.9%)	本人の精神的不調の訴え 30(12.1%)
令和3年度	H25 対象者2回目 フォローアップ調査	300人 (12.0%)	育児相談 130(43.3%)	新型コロナウイルス感染症関係※ 57(19.0%)	本人の精神的不調の訴え 54(18.0%)	本人の身体的不調の訴え 39(13.0%)	胎児・子どもへの放射線の影響の心配 27(9.0%)

※ H23 対象者2回目フォローアップ調査では新型コロナウイルス感染症関係についての自由記載はなかったことから、H24 対象者2回目フォローアップ調査以降で追加

## (8) まとめ

平成 25 年度対象者 2 回目フォローアップ調査では、主観的健康感の悪い方とうつ傾向の割合は 8 年前の平成 25 年度調査、4 年前の H25 対象者 1 回目フォローアップ調査と比べて、増加傾向を示した。

また、1 回目フォローアップ調査と比べて、お子様のことで心配の割合は増加し、放射線の影響への不安の割合については減少した。

ア 回答率は 46.1%であり、4 年前の H25 対象者 1 回目フォローアップ調査を下回ったが、昨年度の H24 対象者 2 回目フォローアップ調査を上回った。また、全回答のうちオンライン回答の占める割合は 50.0%であり、オンライン回答導入時以降、経年的に増加傾向を示した。

イ 主観的健康感の悪い方（あまり健康ではない、健康ではない）の割合は 8.7%であり、4 年前の H25 対象者 1 回目フォローアップ調査を上回った。

ウ うつ傾向の割合は 24.9%であり、8 年前の平成 25 年度調査、4 年前の H25 対象者 1 回目フォローアップ調査と比べて、増加傾向を示した。また、昨年度の H24 対象者 2 回目フォローアップ調査を下回った。

エ 放射線の影響への不安について、ひとつでもチェックした方の割合は 83.5%であり、4 年前の H25 対象者 1 回目フォローアップ調査を下回った。また、昨年度の H24 対象者 2 回目フォローアップ調査を下回った。

オ お子様のことで心配なことについて、ひとつでもチェックした方の割合は 73.9%であり、4 年前の H25 対象者 1 回目フォローアップ調査を上回った。また、昨年度の H24 対象者 2 回目フォローアップ調査を上回った。心配の内容としては、「こころと身体の発達」の割合が最も高かった（51.4%）。

カ 自由記載ありの割合は 12.0%であり、記載内容は「育児相談」に次いで、「新型コロナウイルス感染症関係」や「本人の精神的不調の訴え」が多くみられた。

## 3 支援概要

### (1) 支援目的

平成 25 年度対象者 2 回目フォローアップ調査の回答者のうち、相談・支援の必要があると判断された方に、助産師・保健師等による電話やメールによる相談・支援を実施することにより不安等を軽減させること。

### (2) 要支援対象者（参照：表 13）

平成 25 年度対象者 2 回目フォローアップ調査回答者のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された方（以下「要支援者」という。）

### (3) 支援選定基準（参照：表 14）

下記のア、イいずれかに該当する方

ア 調査票のうつ 2 項目に該当のある方（問 2、問 3）

イ 自由記載内容により支援が必要と判断された方（自由記載欄、その他の項目の記載内容）

例：落ち込みの激しい書き込みがあった方、育児支援を必要としている方、放射線の数値について気にしている方、体調不良を訴えている方、直接的要望・具体的に回答を希望している方、支援要望のあった方など



#### (4) 方法

電話やメールによる相談・支援

### 4 支援結果概要

支援結果は、『5 平成 25 年度対象者 2 回目フォローアップ調査結果集計 (4) 支援状況』のとおりである。

#### (1) 要支援者数について (参照：表 13、表 14)

令和 4 年 1 月 12 日から令和 4 年 8 月 31 日の期間内の回答者 2,492 人のうち、電話による相談・支援が必要だと判断された方 (要支援者) は 469 人であった。

自由記載内容による支援については、平成 29 年度から、自由記載欄以外にその他の項目の記載内容に具体的な心配の内容を記載している方も支援対象へ加えた。その結果、うつ項目による要支援率は 12.0%、自由記載内容による要支援率は 6.8%であり、合計要支援率は 18.8%となった。

[参考]

実施年度	調査名	回答者数	うつ項目による要支援者数 (要支援率)	自由記載内容による要支援者数 (要支援率)		合計要支援者数 (要支援率)
				自由記載欄内容	その他の項目の記載内容	
平成 27 年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,554 人	299 人 (11.7%)	76 人 (3.0%)	-	375 人 (14.7%)
平成 28 年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,021 人	209 人 (10.3%)	47 人 (2.3%)	-	256 人 (12.7%)
平成 29 年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,706 人	277 人 (10.2%)	51 人 (1.9%)	65 人 (2.4%)	393 人 (14.5%)
平成 30 年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	2,719 人	265 人 (9.7%)	31 人 (1.1%)	84 人 (3.1%)	380 人 (14.0%)
令和元年度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,354 人	295 人 (12.5%)	92 人 (3.9%)	34 人 (1.4%)	421 人 (17.9%)
令和 2 年度	H24 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,178 人	287 人 (13.2%)	70 人 (3.2%)	29 人 (1.3%)	386 人 (17.7%)
令和 3 年度	H25 対象者 2 回目 フォローアップ調査	2,492 人	299 人 (12.0%)	125 人 (5.0%)	45 人 (1.8%)	469 人 (18.8%)

※うつ項目と自由記載内容のいずれにも該当した場合、うつ項目による要支援者数に計上した。

#### (2) 相談内容について (参照：表 15)

電話での相談内容は、これまでのフォローアップ調査と同様の支援基準によると「母親の心身の状態に関すること」35.6%が最も多く、次いで、「子育て関連 (生活) のこと」28.1%であった。

「放射線の影響や心配に関すること」の相談割合は 7.5%であった。(複数回答あり)

[参考]

実施年度	調査名	相談内容の上位項目 件数 (割合)					要支援者数 (人)
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	
平成27年度	H23 対象者1回目フォローアップ調査 (うっ項目と自由記載欄)	母親の心身の状態に関すること 129(34.4%)	放射線の影響や心配に関すること 96(25.6%)	子育て関連(生活)のこと 81(21.6%)	子どもの心身の健康に関すること 68(18.1%)	家庭生活に関すること 52(13.9%)	375
平成28年度	H24 対象者1回目フォローアップ調査 (うっ項目と自由記載欄)	母親の心身の状態に関すること 115(44.9%)	子育て関連(生活)のこと 59(23.0%)	子どもの心身の健康に関すること 58(22.7%)	放射線の影響や心配に関すること 34(13.3%)	家庭生活に関すること 27(10.5%)	256
平成29年度 ※1	H25 対象者1回目フォローアップ調査 (うっ項目と自由記載欄)	母親の心身の状態に関すること 118(36.0%)	子育て関連(生活)のこと 91(27.7%)	家庭生活に関すること 48(14.6%)	放射線の影響や心配に関すること 43(13.1%)	子どもの心身の健康に関すること 32(9.8%)	328
	※2(その他の項目の記載内容による支援)	子育て関連(生活)のこと 30(46.2%)	放射線の影響や心配に関すること 17(26.2%)	子どもの心身の健康に関すること 6(9.2%)	母親の心身の状態に関すること 4(6.2%)	家庭生活に関すること 2(3.1%)	65
平成30年度 ※1	H26 対象者1回目フォローアップ調査 (うっ項目と自由記載欄)	母親の心身の状態に関すること 78(26.4%)	子育て関連(生活)のこと 36(12.2%)	家庭生活に関すること 19(6.4%)	放射線の影響や心配に関すること 17(5.7%)	子どもの心身の健康に関すること 16(5.4%)	296
	※2(その他の項目の記載内容による支援)	放射線の影響や心配に関すること 19(22.6%)	子育て関連(生活)のこと 9(10.7%)	子どもの心身の健康に関すること 8(9.5%)	母親の心身の状態に関すること 4(4.8%)	家庭生活に関すること 3(3.6%)	84
令和元年度 ※1	H23 対象者2回目フォローアップ調査 (うっ項目と自由記載欄)	母親の心身の状態に関すること 113(29.2%)	子育て関連(生活)のこと 69(17.8%)	子どもの心身の健康に関すること 39(10.1%)	放射線の影響や心配に関すること 25(6.5%)	家庭生活に関すること 20(5.2%)	387
	※2(その他の項目の記載内容による支援)	子どもの心身の健康に関すること 8(23.5%)	子育て関連(生活)のこと 6(17.6%)	母親の心身の状態に関すること 4(11.8%)	放射線の影響や心配に関すること 3(8.8%)	家庭生活に関すること・避難生活に関すること 1(2.9%)	34
令和2年度 ※1	H24 対象者2回目フォローアップ調査 (うっ項目と自由記載欄)	母親の心身の状態に関すること 121(33.9%)	子育て関連(生活)のこと 68(19.0%)	子どもの心身の健康に関すること 46(12.9%)	放射線の影響や心配に関すること 27(7.6%)	家庭生活に関すること 20(5.6%)	357
	※2(その他の項目の記載内容による支援)	母親の心身の状態に関すること 6(20.7%)	子育て関連(生活)のこと 5(17.2%)	放射線の影響や心配に関すること 5(17.2%)	子どもの心身の健康に関すること 4(13.8%)	家庭生活に関すること・避難生活に関すること 0(0.0%)	29
令和3年度 ※1	H25 対象者2回目フォローアップ調査 (うっ項目と自由記載欄)	母親の心身の状態に関すること 160(37.7%)	子育て関連(生活)のこと 118(27.8%)	子どもの心身の健康に関すること 61(14.4%)	新型コロナウイルス感染症に関すること ※3 42(9.9%)	家庭生活に関すること 32(7.5%)	424
	※2(その他の項目の記載内容による支援)	子育て関連(生活)のこと 14(31.1%)	子どもの心身の健康に関すること 10(22.2%)	母親の心身の状態に関すること 7(15.6%)	放射線の影響や心配に関すること 5(11.1%)	新型コロナウイルス感染症に関すること ※3 1(2.2%)	45

※1 H25 対象者1回目フォローアップ調査以降、支援基準や入力方法（入力フォームや入力者）に変更あり

※2 H25 対象者1回目フォローアップ調査以降で追加

※3 H25 対象者2回目フォローアップ調査以降で追加（令和元年度及び令和2年度は他のあてはまる項目に分類）

(3) 支援終了の理由について（参照：表 16）

支援終了の理由は、「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」286 件（61.0%）、「情報提供（対象者へ情報提供・行政窓口を紹介し終了）」201 件（42.9%）であった。「不在」は106 件（22.6%）であった。（複数回答あり）

[参考]

実施年度	調査名	支援終了の理由 件数（割合）			
		第1位	第2位	第3位	不在
平成27年度	H23 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 197(52.5%)	情報提供 *2 105(28.0%)	受診先等あり *3 29(7.7%)	131 (34.9%)
平成28年度	H24 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 159(62.1%)	情報提供 *2 53(20.7%)	受診先等あり *3 26(10.2%)	70 (27.3%)
平成29年度	H25 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 245(62.3%)	情報提供 *2 133(33.8%)	受診先等あり *3 66(16.8%)	119 (30.3%)
平成30年度	H26 対象者 1 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 229(60.3%)	情報提供 *2 90(23.7%)	受診先等あり *3 55(14.5%)	124 (32.6%)
令和元年度	H23 対象者 2 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 217(51.5%)	情報提供 *2 98(23.3%)	受診先等あり *3 37(8.8%)	98 (23.3%)
令和2年度	H24 対象者 2 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 217(56.2%)	情報提供 *2 107(27.7%)	受診先等あり *3 32(8.3%)	73 (18.9%)
令和3年度	H25 対象者 2 回目 フォローアップ調査	傾聴 *1 286(61.0%)	情報提供 *2 201(42.9%)	受診先等あり *3 62(13.2%)	106 (22.6%)

\*1 対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了、\*2 対象者へ適切な情報提供・行政窓口を紹介し終了、\*3 対象者に既に受診先や相談先があることを確認し終了

(4) まとめ

- ア うつ項目による要支援率は12.0%であり、昨年度のH24 対象者 2 回目フォローアップ調査を下回った。
- イ 初年度、次年度のフォローアップ調査と同様の支援基準（うつ傾向と自由記載欄のみ）によると、相談内容では「母親の心身の状態に関すること」が最も多かった。また、「放射線の影響や心配に関すること」の相談内容の割合は7.1%であり、相談内容の上位項目から外れ、4年前のH25 対象者 1 回目フォローアップ調査、昨年度のH24 年度対象者 2 回目フォローアップ調査と比べて下回った。
- ウ 支援終了の理由は主に「傾聴（対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了）」であった。

## 5 平成 25 年度対象者 2 回目フォローアップ調査結果集計

調査対象者：平成 25 年度調査回答者の中で、出産された方のうち、令和 3 年 9 月に母子の居住が確認された 5,402 人

集計対象者：令和 4 年 1 月 12 日にアンケート送付。令和 4 年 1 月 12 日～令和 4 年 8 月 31 日までに回答のあった 2,492 人

※割合（％）は、端数処理を行っているため、各項目の％の合計は 100％とにならないこともある。

### (1) 送付数と回答状況

【表 1】

地域	送付数		回答者数					
			全体（回答率）		回答方法の内訳			
					郵送		オンライン	
県北	1,473	27.3%	733	(49.8%)	332	45.3%	401	54.7%
県中	1,429	26.5%	677	(47.4%)	375	55.4%	302	44.6%
県南	438	8.1%	198	(45.2%)	110	55.6%	88	44.4%
相双	382	7.1%	140	(36.6%)	84	60.0%	56	40.0%
いわき	971	18.0%	424	(43.7%)	173	40.8%	251	59.2%
会津	646	12.0%	292	(45.2%)	158	54.1%	134	45.9%
南会津	63	1.2%	28	(44.4%)	15	53.6%	13	46.4%
合計	5,402	100.0%	2,492	(46.1%)	1,247	50.0%	1,245	50.0%

### (2) 調査項目別集計

回答者 2,492 人について集計した（無効回答 0 人）。なお、各項目には、それぞれ無回答・無効回答がある。

【表 2】 お子様の人数（人）

地域	全体	最小	最大	有効回答
県北	2.4 ± 0.8	1	8	717
県中	2.3 ± 0.9	1	8	650
県南	2.4 ± 0.8	1	5	187
相双	2.5 ± 0.8	1	5	131
いわき	2.4 ± 0.9	1	7	411
会津	2.5 ± 0.9	1	6	283
南会津	2.4 ± 0.9	1	4	27
合計	2.4 ± 0.9	1	8	2,406

【表 3】 一番下のお子様の年齢（カ月）

地域	全体	最小	最大	有効回答
県北	77.0 ± 29.6	0	112	704
県中	80.3 ± 26.6	3	110	631
県南	76.8 ± 29.5	0	111	182
相双	77.1 ± 27.7	6	107	132
いわき	77.0 ± 29.0	0	117	404
会津	76.2 ± 29.1	0	111	275
南会津	77.4 ± 30.5	1	107	24
合計	77.8 ± 28.5	0	117	2,352

【表4】あなたはふだんご自分で健康だと思いますか？（問1）

主観的健康感の悪い（「あまり健康ではない」または「健康ではない」と答えた）方の割合 8.7%

地域	非常に健康		まあ健康な方		あまり健康ではない		健康ではない		無・無効回答		合計
県北	108	14.7%	563	76.8%	58	7.9%	3	0.4%	1	0.1%	733
県中	119	17.6%	500	73.9%	51	7.5%	7	1.0%	0	0.0%	677
県南	28	14.1%	150	75.8%	17	8.6%	3	1.5%	0	0.0%	198
相双	18	12.9%	102	72.9%	19	13.6%	1	0.7%	0	0.0%	140
いわき	89	21.0%	298	70.3%	34	8.0%	2	0.5%	1	0.2%	424
会津	49	16.8%	222	76.0%	19	6.5%	2	0.7%	0	0.0%	292
南会津	6	21.4%	21	75.0%	1	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	28
合計	417	16.7%	1,856	74.5%	199	8.0%	18	0.7%	2	0.1%	2,492

【表5】ここ最近1ヶ月間、気分が沈んだり、憂うつな気持ちになったりすることがよくありましたか？（問2）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
県北	170	23.2%	563	76.8%	0	0.0%	733
県中	156	23.0%	516	76.2%	5	0.7%	677
県南	38	19.2%	158	79.8%	2	1.0%	198
相双	34	24.3%	106	75.7%	0	0.0%	140
いわき	88	20.8%	334	78.8%	2	0.5%	424
会津	76	26.0%	214	73.3%	2	0.7%	292
南会津	6	21.4%	22	78.6%	0	0.0%	28
合計	568	22.8%	1,913	76.8%	11	0.4%	2,492

【表6】ここ最近1ヶ月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは、心から楽しめない感じがよくありましたか？（問3）

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
県北	102	13.9%	631	86.1%	0	0.0%	733
県中	96	14.2%	576	85.1%	5	0.7%	677
県南	28	14.1%	168	84.8%	2	1.0%	198
相双	27	19.3%	113	80.7%	0	0.0%	140
いわき	55	13.0%	367	86.6%	2	0.5%	424
会津	40	13.7%	250	85.6%	2	0.7%	292
南会津	4	14.3%	24	85.7%	0	0.0%	28
合計	352	14.1%	2,129	85.4%	11	0.4%	2,492

【表7】うつ傾向（問2、問3の両設問で「はい」またはいずれかに「はい」と答えた方）

地域	両方「はい」		いずれかが「はい」		両方「いいえ」		無・無効回答		合計
県北	89	12.1%	94	12.8%	550	75.0%	0	0.0%	733
県中	77	11.4%	98	14.5%	497	73.4%	5	0.7%	677
県南	25	12.6%	16	8.1%	155	78.3%	2	1.0%	198
相双	23	16.4%	15	10.7%	102	72.9%	0	0.0%	140
いわき	44	10.4%	55	13.0%	323	76.2%	2	0.5%	424
会津	37	12.7%	42	14.4%	211	72.3%	2	0.7%	292
南会津	4	14.3%	2	7.1%	22	78.6%	0	0.0%	28
合計	299	12.0%	322	12.9%	1,860	74.6%	11	0.4%	2,492

※うつ傾向 24.9% [ 621人（両方「はい」＋いずれかが「はい」）／合計2,492人 ]

【表 8】子育てに自信がもてないことがありますか？(問 4)

地域	はい		いいえ		何ともいえない		無・無効回答		合計
県北	150	20.5%	244	33.3%	335	45.7%	4	0.5%	733
県中	151	22.3%	247	36.5%	275	40.6%	4	0.6%	677
県南	43	21.7%	78	39.4%	75	37.9%	2	1.0%	198
相双	29	20.7%	60	42.9%	49	35.0%	2	1.4%	140
いわき	82	19.3%	190	44.8%	152	35.8%	0	0.0%	424
会津	46	15.8%	131	44.9%	114	39.0%	1	0.3%	292
南会津	6	21.4%	12	42.9%	10	35.7%	0	0.0%	28
合計	507	20.3%	962	38.6%	1,010	40.5%	13	0.5%	2,492

【表 9】放射線の影響について不安なこと全ての□に✓を記入してください。(問 5)

地域	子どもの健康		偏見		遺伝的な影響		食品		水		子どもの外遊び		その他		有効回答
県北	367	60.1%	245	40.1%	209	34.2%	160	26.2%	112	18.3%	70	11.5%	5	0.8%	611
県中	373	64.9%	249	43.3%	226	39.3%	154	26.8%	139	24.2%	85	14.8%	6	1.0%	575
県南	107	64.1%	61	36.5%	61	36.5%	55	32.9%	36	21.6%	19	11.4%	3	1.8%	167
相双	48	45.7%	47	44.8%	33	31.4%	29	27.6%	32	30.5%	11	10.5%	0	0.0%	105
いわき	211	59.6%	130	36.7%	137	38.7%	116	32.8%	116	32.8%	58	16.4%	2	0.6%	354
会津	143	58.1%	93	37.8%	87	35.4%	82	33.3%	65	26.4%	39	15.9%	1	0.4%	246
南会津	12	50.0%	8	33.3%	6	25.0%	8	33.3%	6	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	24
合計	1,261	60.6%	833	40.0%	759	36.5%	604	29.0%	506	24.3%	282	13.5%	17	0.8%	2,082

※分母は有効回答（□に✓を記入した方）。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

※ひとつでもチェックをした方83.5% [ 2,082人 / 合計2,492人 ]

以下の問6、問7は、平成24年8月1日～平成26年4月23日に生まれたお子様についてお尋ねいたします。

【表 10-1】お子様はこれまでに入院された病気はありましたか？(問 6)

地域	はい		いいえ		無・無効回答		合計
県北	194	26.5%	531	72.4%	8	1.1%	733
県中	172	25.4%	498	73.6%	7	1.0%	677
県南	44	22.2%	150	75.8%	4	2.0%	198
相双	31	22.1%	107	76.4%	2	1.4%	140
いわき	95	22.4%	322	75.9%	7	1.7%	424
会津	83	28.4%	205	70.2%	4	1.4%	292
南会津	12	42.9%	15	53.6%	1	3.6%	28
合計	631	25.3%	1,828	73.4%	33	1.3%	2,492

【表 10-2】 問 6 の設問(お子様はこれまでに入院された病気はありましたか?)に「はい」と答えた方の病名の内訳(複数回答あり)

肺炎	123	けいれん	3	コンパートメント症候群	1	水痘	1
R S ウイルス感染症	77	てんかん	3	サットン母斑	1	睡眠時無呼吸症候群	1
川崎病	47	ファロー四徴症	3	ジアンテイ・クロスティ症候群	1	舌小帯短縮症	1
気管支炎	46	ヘルパンギーナ	3	スター耳	1	先天性股関節脱臼	1
熱性けいれん	41	合指症	3	ノロウイルス胃腸炎	1	先天性骨形成不全症	1
鼠径ヘルニア	30	上気道炎	3	ばね指	1	先天性心疾患	1
胃腸炎	28	食物アレルギー	3	ヒルシュスプルング病	1	先天性乳び胸	1
喘息	28	多指症	3	ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群	1	先天性肺気道奇形	1
気管支喘息	17	腸炎	3	メタコンドロマトーシス	1	前額部皮下腫瘍(類皮嚢腫)	1
R S ウイルス肺炎	16	腸閉塞	3	リンパ管腫	1	総肺静脈還流異常症	1
インフルエンザ	16	低血糖症	3	意識障害	1	多合趾症	1
扁桃肥大	13	動脈管開存症	3	移動性精巣	1	多脾症候群	1
マイコプラズマ肺炎	12	EB ウイルス感染症	2	胃粘膜症	1	大腸ポリープ	1
気管支肺炎	12	ケトン性低血糖症	2	咽頭結膜熱	1	大動脈縮窄複合	1
中耳炎	8	新型コロナウイルス感染症	2	咽頭扁桃炎	1	大動脈弁狭窄症	1
停留精巣	8	ヘルニア	2	陰嚢水腫	1	腸管出血性大腸菌感染症	1
突発性発疹	8	マイコプラズマ感染症	2	黄疸	1	低ナトリウム血症	1
アデノウイルス感染症	7	リンパ節炎	2	化膿性リンパ節炎	1	低体温	1
ロタウイルス感染症	7	眼瞼内反症	2	化膿性扁桃炎	1	頭瘤	1
アレルギー性紫斑病	6	口唇口蓋裂	2	外傷性脳挫傷	1	特発性血小板減少性紫斑病	1
クループ症候群	6	自家中毒	2	間質性肺炎	1	内斜視	1
ノロウイルス感染症	6	斜視	2	眼瞼下垂	1	難治性腸疾患	1
骨折	6	周期性発熱症候群	2	眼瞼腫瘍	1	難聴	1
虫垂炎	6	心房中隔欠損症	2	急性喉頭炎	1	脳腫瘍	1
溶連菌感染症	6	髄膜炎	2	菌血症	1	肺高血圧症	1
扁桃炎	6	正中頸嚢胞	2	劇症肝炎	1	肺動脈閉鎖症	1
R S ウイルス気管支炎	5	石灰化上皮腫	2	血管腫	1	肺動脈弁狭窄症	1
ヒトメタニューモウイルス肺炎	5	超低出生体重児	2	血球貧食症候群	1	貧血	1
咽頭炎	5	肥厚性幽門狭窄症	2	口唇裂	1	副腎皮質癌	1
脱水症	5	百日咳	2	好中球減少症	1	副乳	1
尿路感染症	5	房室中隔欠損症	2	骨髄炎	1	片側肥大症	1
風邪症候群	5	無呼吸症候群	2	三心房心	1	蜂窩織炎	1
喘息性気管支炎	5	卵黄嚢腫瘍	2	子宮筋腫	1	無熱性けいれん	1
R S ウイルス細気管支炎	4	臍ヘルニア	2	自己免疫性好中球減少症	1	夜驚症	1
ロタウイルス胃腸炎	4	Hoffa 病	1	手足口病	1	流行性耳下腺炎	1
過剰歯	4	アデノウイルス肺炎	1	周期性嘔吐症	1	両大血管右室起始症	1
腎盂腎炎	4	アデノウイルス扁桃炎	1	上顎のう胞	1	肋軟骨腫瘍	1
停留睾丸	4	エルシニア腸炎	1	新生児仮死	1	眩暈	1
アフィキシーション	3	コレラデラング 症候群	1	腎芽腫	1	臀部軟部腫瘍	1

【表 11】 お子様のことで心配なこと全ての□に✓を記入してください。(問 7)

地域	こころと身体の発達		学校生活		生活習慣		病気		その他		有効回答
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
県北	286	50.3%	261	45.9%	259	45.5%	130	22.8%	14	2.5%	569
県中	269	51.9%	254	49.0%	235	45.4%	123	23.7%	17	3.3%	518
県南	87	59.2%	68	46.3%	47	32.0%	38	25.9%	1	0.7%	147
相双	46	53.5%	32	37.2%	36	41.9%	19	22.1%	2	2.3%	86
いわき	153	50.8%	149	49.5%	126	41.9%	70	23.3%	7	2.3%	301
会津	95	48.0%	95	48.0%	87	43.9%	45	22.7%	6	3.0%	198
南会津	11	47.8%	7	30.4%	10	43.5%	3	13.0%	0	0.0%	23
合計	947	51.4%	866	47.0%	800	43.4%	428	23.2%	47	2.6%	1,842

※分母は有効回答(□に✓を記入した方)。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

※ひとつでもチェックをした方73.9% [ 1,842人 / 合計2,492人 ]

### (3) 自由記載

【表 12-1】自由記載ありの割合

地域	あり		なし		合計
県北	104	14.2%	629	85.8%	733
県中	81	12.0%	596	88.0%	677
県南	16	8.1%	182	91.9%	198
相双	8	5.7%	132	94.3%	140
いわき	60	14.2%	364	85.8%	424
会津	28	9.6%	264	90.4%	292
南会津	3	10.7%	25	89.3%	28
合計	300	12.0%	2,192	88.0%	2,492

【表 12-2】自由記載内容の内訳

記載内容	件数	割合
育児相談	130	43.3%
新型コロナウイルス感染症関係	57	19.0%
本人の精神的不調の訴え	54	18.0%
本人の身体的不調の訴え	39	13.0%
胎児・子どもへの放射線の影響についての心配	27	9.0%
この調査への賛同	27	9.0%
この調査への意見・苦情	16	5.3%
育児支援サービスの充実の要望について	9	3.0%
経済的な不安・負担に対するもの	7	2.3%
人間関係	7	2.3%
外出・外遊びでの放射線の心配	6	2.0%
離乳食・食物への放射線の影響についての心配	5	1.7%
甲状腺検査への要望について	5	1.7%
情報の信頼性・不足に対する不安や不満	4	1.3%
経済的支援の要望	4	1.3%
心のケアや相談窓口の充実の要望について	4	1.3%
情報発信や調査結果の公表への要望について	3	1.0%
医療サービスの充実や体のケアに対する要望	2	0.7%
水への放射線の影響についての心配	1	0.3%
今回妊娠の転帰との関連	1	0.3%
県民健康調査への要望	1	0.3%
外部被ばく（ガラスバッチ配布、線量計配布等）に関すること	1	0.3%
その他の検査調査関係	1	0.3%
除染・遊び場の確保への要望	1	0.3%
その他	59	19.7%

※複数回答あり。記載内容の割合の分母は、自由記載ありの人数 300 人。

※H24 対象者 2 回目フォローアップ調査より、「新型コロナウイルス感染症関係」の自由記載内容を追加した。



#### (4) 支援状況

平成 25 年度対象者 2 回目フォローアップ調査 要支援者数 469 人（回答 2,492 人）（要支援率 18.8%）

支援に対しての集計は、令和 4 年 1 月 12 日～令和 4 年 8 月 31 日の回答者(2,492 人)を対象に行った。

【表 13】 要支援者数

地域	回答者数	要支援者数	
県北	733	146	19.9%
県中	677	116	17.1%
県南	198	32	16.2%
相双	140	32	22.9%
いわき	424	80	18.9%
会津	292	59	20.2%
南会津	28	4	14.3%
合計	2,492	469	18.8%

※回答者数の割合の分母は送付数。要支援者数の割合の分母は回答者数。

【表 14】 地域別要支援者の内訳

地域	うつ項目による支援		自由記載内容による支援		合計
県北	89	61.0%	57	39.0%	146
県中	77	66.4%	39	33.6%	116
県南	25	78.1%	7	21.9%	32
相双	23	71.9%	9	28.1%	32
いわき	44	55.0%	36	45.0%	80
会津	37	62.7%	22	37.3%	59
南会津	4	100.0%	0	0.0%	4
合計	299	63.8%	170	36.2%	469

※割合（%）は、端数処理を行っているため、各項目の%の合計は100%とまらないこともある。

【表 15】 地域別「主な相談内容」の内訳

地域	母親の心身の 状態 に関すること		子育て関連 (生活) のこと		子どもの心身の 健康 に関すること		新型コロナ ウイルス感染症 に関すること		放射線の影響や 心配 に関すること		家庭生活 に関すること		避難生活 に関すること		その他		要支援者数
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
県北	52	35.6%	45	30.8%	18	12.3%	13	8.9%	9	6.2%	9	6.2%	0	0.0%	65	44.5%	146
県中	31	26.7%	24	20.7%	21	18.1%	10	8.6%	4	3.4%	7	6.0%	0	0.0%	59	50.9%	116
県南	16	50.0%	6	18.8%	5	15.6%	1	3.1%	1	3.1%	2	6.3%	0	0.0%	14	43.8%	32
相双	11	34.4%	6	18.8%	6	18.8%	4	12.5%	2	6.3%	1	3.1%	1	3.1%	16	50.0%	32
いわき	35	43.8%	27	33.8%	14	17.5%	9	11.3%	14	17.5%	6	7.5%	0	0.0%	25	31.3%	80
会津	19	32.2%	22	37.3%	7	11.9%	5	8.5%	5	8.5%	6	10.2%	0	0.0%	27	45.8%	59
南会津	3	75.0%	2	50.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	1	25.0%	4
合計	167	35.6%	132	28.1%	71	15.1%	43	9.2%	35	7.5%	32	6.8%	1	0.2%	207	44.1%	469

※分母は要支援者数。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

※H25 対象者 2 回目フォローアップ調査より、「新型コロナウイルス感染症に関すること」の相談内容を追加した。

【表 16】 支援終了の理由の内訳

	傾聴 <sup>1)</sup>		情報提供 <sup>2)</sup>		受診先等あり <sup>3)</sup>		受診勧奨 <sup>4)</sup>		Q&A 対応 <sup>5)</sup>		こころ・生活習慣へ <sup>6)</sup>		市町村へ <sup>7)</sup>	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
県北	88	60.3%	59	40.4%	20	13.7%	9	6.2%	3	2.1%	1	0.7%	0	0.0%
県中	61	52.6%	39	33.6%	7	6.0%	4	3.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
県南	19	59.4%	13	40.6%	6	18.8%	3	9.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
相双	19	59.4%	13	40.6%	5	15.6%	2	6.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
いわき	56	70.0%	46	57.5%	13	16.3%	6	7.5%	4	5.0%	0	0.0%	0	0.0%
会津	39	66.1%	27	45.8%	10	16.9%	3	5.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
南会津	4	100.0%	4	100.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	286	61.0%	201	42.9%	62	13.2%	27	5.8%	7	1.5%	1	0.2%	0	0.0%

	放射線へ <sup>8)</sup>		専門医紹介 <sup>9)</sup>		不在		連絡先不明		拒否		その他		要支援者数
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	
県北	0	0.0%	0	0.0%	34	23.3%	19	13.0%	1	0.7%	0	0.0%	146
県中	0	0.0%	0	0.0%	35	30.2%	18	15.5%	0	0.0%	0	0.0%	116
県南	0	0.0%	0	0.0%	7	21.9%	5	15.6%	0	0.0%	0	0.0%	32
相双	0	0.0%	0	0.0%	3	9.4%	9	28.1%	0	0.0%	0	0.0%	32
いわき	0	0.0%	0	0.0%	15	18.8%	7	8.8%	0	0.0%	0	0.0%	80
会津	1	1.7%	0	0.0%	12	20.3%	8	13.6%	0	0.0%	0	0.0%	59
南会津	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4
合計	1	0.2%	0	0.0%	106	22.6%	66	14.1%	1	0.2%	0	0.0%	469

※分母は要支援者数。内訳は延べ数。複数回答があるため、割合の合計は100.0%にならない。

1) 対象者の話をよく聴き、問題を整理し終了。

2) 対象者へ適切な情報提供・行政窓口を紹介し終了。

3) 対象者に既に受診先や相談先があることを確認し終了。

4) 対象者に医師の診察を受けることを勧めて終了。

5) 対象者の疑問・質問に回答し終了。

6) 対象者の了承を得た上で、対象者の情報をこころの健康度・生活習慣支援チーム（医大内）へ繋ぎ終了。

7) 対象者の了承を得た上で、市町村へ繋ぎ終了。

8) 対象者の了承を得た上で、対象者の情報を放射線相談窓口（医大内）へ繋ぎ終了。

9) 専門医（医大内）へ繋ぎ終了。